



鬼 福はうち鬼もうちで を迎え入れる

2/8

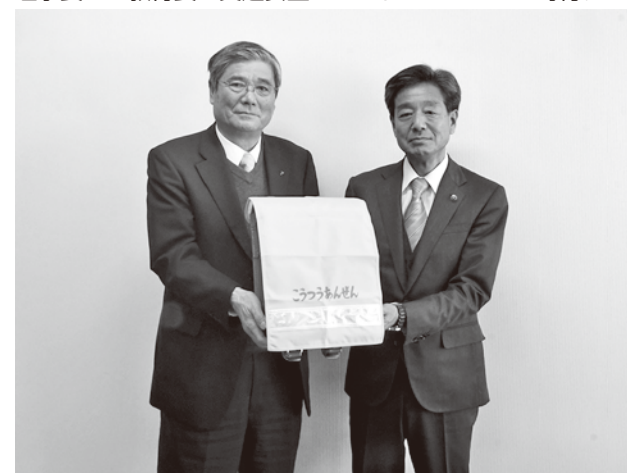
おまつり広場で鬼恋節分祭が開催されました。節分で追い出された鬼を全国から呼び入れるお祭りで、「福はうち～、鬼もうち～」と声を上げる珍しい豆まきです。

赤や緑、青の鬼が会場を歩くと子どもたちから歓声が上がり、一緒に写真を撮ったりしました。鬼呼び豆まきや鬼とじゃんけん大会、ミニライブや太鼓演奏のイベント、町内のお店や会場内での買い物で抽選券がもらえる景品盛りだくさんのお楽しみ抽選会もあり、会場は最後まで盛り上がりしました。

「福はうち～、鬼もうち～」と全国の鬼を呼び入れました。



理事長から教育長へ交通安全のランドセルカバーの寄付。



子 長年にわたり貢献 どもの交通安全を願う

2/3

教育庁舎で多野藤岡農業協同組合理事長から、来年度の小学1年生へ黄色のランドセルカバー、中学1年生へ自転車に取り付ける反射板が寄付されました。JA共済群馬としてこの交通安全への取り組みは今年で45年目となり、長年にわたり子どもたちを守っています。



放水訓練を実施する消防団員。

高 防災意識を高める 山社跡防火訓練

2/2

高山社跡で消防署と地元消防団が協力して防火訓練が行われました。建物内の火災を想定し避難、ポンプ車での消火訓練をし、職員による消火器訓練も行われました。消防署員からは「背丈より高い炎となったら消火をやめ、すぐに避難してください」とアドバイスを受けました。

積極的に話し合う児童・生徒たち。



感 いじめ問題解決に向けて じ方の違いを話し合う

2/7

教育庁舎で「いじめ問題解決に向けた子ども会議」が行われました。市内の小学校・中学校・高等学校の代表38人が集まり「感じ方の違いはいじめにつながるのか」をテーマに全体協議、「それぞれ感じ方の違う友達に、わたしたちができること」について6つの班に分かれての班別協議、各班の発表とまとめを行いました。参加した児童・生徒たちは、世代を超えて積極的に話し合い、意見をまとめていました。



地震や風水害への理解を深める。

防 小学校で防災教育 災を学び自分の身を守る

1/31

藤岡第二小学校で防災教育が行われました。防災教育は、地震や風水害などの災害への理解を深め、自分の身を守る知識を身につけるため行われています。6年生97人には、市地域安全課職員の防災講話の後、災害時の食料となるアルファ化米が配布されました。

模擬投票を体験する。



出 もうすぐ選挙権 前授業で選挙を学ぶ

1/30

藤岡中央高等学校で選挙出前授業が行われました。4月以降には選挙権を持つことになる第2学年の189人は、市選挙管理委員会の職員から選挙についての出前授業を受け、その後、実際の選挙で使う投票箱や記載台、投票用紙などで模擬投票を体験しました。